

●本道での農地の第七回放射性物質モニタリング調査結果

東日本大震災により、東京電力福島第一原子力発電所で事故が発生したことから、道内農地の土壌への影響を確認するため、モニタリング調査を実施しています。今回の調査結果は以下のとおりです。

○これまで同様、いずれの場所でも過去3年の環境放射線水準調査結果の値を下回りました。

(第七回調査結果)

市町村名	調査場所	土壌 採取日	ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
			Bq/kg乾土	Bq/kg乾土	Bq/kg乾土
長沼町	中央農業試験場	10月3日	不検出	不検出	不検出
北斗市	道南農業試験場	10月3日	不検出	不検出	12.2
比布町	上川農業試験場	10月3日	不検出	不検出	不検出
浜頓別町	上川農試天北支場	10月3日	不検出	不検出	8.9
芽室町	十勝農業試験場	10月3日	不検出	不検出	8.5
訓子府町	北見農業試験場	10月3日	不検出	不検出	7.6
中標津町	根釧農業試験場	10月3日	不検出	不検出	9.7

各農業試験場の農地から採取し、北海道立衛生研究所で分析。

検出限界値は、ヨウ素：3.3～5.8、セシウム134：4.9～9.1、セシウム137：4.0～6.0。

参考：過去3年（H19～21年）の北海道の農地土壌における放射性物質モニタリング結果

	調査場所	ヨウ素-131	セシウム-137
環境放射能水準調査結果（道立衛生研究所）	札幌市・江別市	不検出	14～19Bq/kg乾土

セシウム134の公表値はありません。

問い合わせ先：

北海道農政部食の安全推進局技術普及課

住所 北海道札幌市中央区北3西6

電話 011-231-4111（内線27-801）

FAX 011-232-1091

【1】 本道での農地における放射性物質モニタリング調査結果の推移

1 農地土壌

- NDは不検出のこと、単位はBq / kg 乾土。
- 検出限界値 (Bq/kg 乾土) は、ヨウ素：3.3~8.5、セシウム134：4.5~9.1、セシウム137：3.7~6.3。
- 土壌採取日は採取時の天候条件（4月は降雪、9月は降雨）により異なります。

1-1 長沼町（中央農業試験場）

Naganuma Town, Central Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	4.5	ND	4.2	ND	4.9	ND	ND	

1-2 北斗市（道南農業試験場）

Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月2日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	9.4	10.3	12.4	11.0	9.6	10.7	12.2	

1-3 比布町（上川農業試験場）

Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月19日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	5.9	ND	ND	ND	ND	4.9	ND	

1-4 浜頓別町（上川農業試験場天北支場）

Hamatonbetsu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station Tenpoku Sub Station

放射性核種名	4月25日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	9.9	10.2	12.3	11.6	10.2	10.1	8.9	

1-5 芽室町（十勝農業試験場）

Memuro Town, Tokachi Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月8日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	6.9	7.7	10.7	ND	8.8	ND	8.5	

1-6 訓子府町（北見農業試験場）

Kunneppu Town, Kitami Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	8.0	ND	5.1	5.6	5.5	6.0	7.6	

1-7 中標津町（根釧農業試験場）

Nakashibetsu Town, Kosen Agricultural Experiment Station

放射性核種名	4月18日	5月16日	6月13日	7月11日	8月8日	9月5日	10月3日	
ヨウ素-131	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
セシウム-134	-	-	-	-	-	ND	ND	
セシウム-137	8.8	8.9	8.9	11.7	6.3	9.2	9.7	

【2】 本道での水田土壌における放射性物質モニタリング調査結果の推移

2 水田土壌

- NDは不検出のこと、単位はBq / kg 乾土。
- 検出限界値 (Bq/kg 乾土) は、ヨウ素：5.2~6.9、セシウム134：6.2~7.7、セシウム137：5.1~7.1。

2-1 岩見沢市（中央農業試験場）

Iwamizawa City, Central Agricultural Experiment Station

放射性核種名	8月8日	9月5日
ヨウ素-131	ND	ND
セシウム-134	-	ND
セシウム-137	ND	ND

2-2 北斗市（道南農業試験場）

Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station

放射性核種名	8月8日	9月5日
ヨウ素-131	ND	ND
セシウム-134	-	ND
セシウム-137	12.3	13.3

2-3 比布町（上川農業試験場）

Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station

放射性核種名	8月8日	9月5日
ヨウ素-131	ND	ND
セシウム-134	-	ND
セシウム-137	ND	ND

【参考】 本道産の玄米における放射性物質モニタリング調査結果

3 玄米

- NDは不検出のこと、単位はBq / 生kg。
- 検出限界値 (Bq/kg 乾土) は、ヨウ素：4.4~5.4、セシウム134：4.3~5.5、セシウム137：3.1~3.9。

3-1 岩見沢市（中央農業試験場、ゆめびりか）

Iwamizawa City, Central Agricultural Experiment Station

放射性核種名	9月1日
ヨウ素-131	ND
セシウム-134	ND
セシウム-137	ND

3-2 北斗市（道南農業試験場、ふっくりんこ）

Hokuto City, Dounan Agricultural Experiment Station

放射性核種名	9月1日
ヨウ素-131	ND
セシウム-134	ND
セシウム-137	ND

3-3 比布町（上川農業試験場、きらら397）

Pippu Town, Kamikawa Agricultural Experiment Station

放射性核種名	9月1日
ヨウ素-131	ND
セシウム-134	ND
セシウム-137	ND